

★地区集会所建設費補助事業…………… 三千五百万円
住民相互による新しいふるさとづくり活動の拠点となる地区集会所の建設に要する経費の一部を助成します。

★家庭教育啓発事業…………… 百四万円
家庭教育の重要性について、その意義や必要性を県民に啓蒙するとともに理解を得るため、家庭教育に関する懇談会や講演会を開催します。

★家庭教育総合セミナー…………… 二百九十五万円
親を対象に、今後の家庭教育のあり方を総合的に研究するため、家庭教育総合セミナーを開催し、その成果を指導資料として作成し関係者に配布します。

★家庭教育（幼児期）相談事業…………… 二千八百二十万円
幼児期における家庭教育の充実を図るため、幼児を持つ親を対象に、家庭教育について専門家の指導・助言により、はがき通信、巡回相談、テレビ放送を実施します。

★コミュニティ・カレッジ講座…………… 四百五十万円
成人の高度化・専門化した学習要求に応えるため、県立学校の機能と施設を開放して、地域社会の人達を対象に学習機会を提供します。

★熊本県高齢者人材活用促進事業…………… 二百七万円
高齢者の社会参加と社会教育指導層の充実を図るため、すぐれた知識・技能をもつ高齢者を社会教育活動の指導者として派遣します。

★熊本県高齢者大学講座…………… 百九十九万円
高齢者を対象に、高齢者自身が老年期にふさわしい社会的な能力を高めるための学習の機会を提供します。

★天草青年の家研修室（談話棟）増築工事…………… 千九百八十七万円
青年の家族利用者の増加に伴う研修室不足を解消し、今後における施設の整備を図るため、研修室（談話棟）を増築します。

★熊本女子大学の建設…………… 十四億七千八百六十万円
昭和五十三年度から建設を行っている熊本女子大学の移転新築工事は、順調に進行しており本年度中に工事を完成し、昭和五十五年四月から新校舎で講義を行うこととしております。

★私学振興助成費…………… 三十三億五千三十三万円
人件費・教育費等の経常費助成及び私学振興関係団体に対する助成の充実強化を図ります。

青少年健全育成

次代の担い手である青少年が、心身ともにすこやかに成長することは県民すべての願いであり、その健全な育成は大人の責務です。
しかしながら、社会環境や経済の変動がいちじるしい今日、青少年の意識や行動はますます複雑化し、多様化してきています。
それだけに、これからの青少年には豊かな人間性と創造性、更には強じんな体力が必要であり、青少年が自らの努力によって自己啓発を図り、正しい判断力と社会性を身につけることが望まれます。
このため、関係行政機関や団体はもとより、県民の皆さんと総ぐるみで、心身ともにすこやかな青少年の育成に努めます。

★青少年育成県民運動の促進…………… 千九百十九万円

県民運動として盛り上りをみている青少年の健全育成活動をはじめ、社会環境の浄化と非行防止活動をさらに促進させるため、県民総ぐるみ運動や、非行防止特別実践活動などを展開するとともに、

少年保護育成条例の運用を強化し、また、地域活動の原動力である「青少年育成県民会議」「青少年育成市町村民会議」の活動を支援して、県民運動を一段と促進強化します。

☆「熊本県少年の船」の派遣など…………… 二千五百万円
国際児童年記念事業として、児童生徒に船内での集団生活を体験させ健全育成の一助とするため「少年の船」（小学五・六年生、中学生計六百人）を、八月二日から四泊五日の日程で沖繩県へ派遣します。

このほか「少年の主張熊本県大会」（九月）や、県内各地で国際児童年記念集会（十一月）を開催します。

☆「九州青年の船」を中国へ…………… 二千八十七万円
本県から青年男女四十六人（九州各県合計三百六十八人）を中国に派遣し、船内研修をはじめ、施設・工場等の参観・学習などを行います。帰国後の団員の地域活動が期待されます。

★競技力の向上対策…………… 五千四百六十万円

県民のスポーツ活動意欲の高揚と士気を鼓舞するうえからも競技力を向上させることは極めて重要なことである。そのため、関係団体と協力して競技力向上対策を積極的に推進します。

★スポーツ団体の育成、強化…………… 八百九十六万円
スポーツ活動を指導・助言する団体の育成を強化し、組織的スポーツ活動を推進します。

☆農業村落振興健康増進施設…………… 九千四百五十万円
☆県立総合体育館建設…………… 八千三百万
県民の要望が強かった総合体育館の設計にとりかかり、国際競技からファミリースポーツまで出来る様な機能を持った施設づくりを行います。

★コミュニティスポーツの拡充…………… 九百二万円
スポーツ活動の基盤である施設や指導者の拡充を図るとともに、各種スポーツ大会の開催やスポーツ教室等を通してス



▲ ソフトボールを楽しむ少年たち（県民総合運動公園）

新しいふるさとづくりの一環として、活力と希望にみちた地域社会を実現するため、市町村や関係団体の協力を得て、健康・体力づくりの実践活動が日常生活にまで定着するよう引き続き県民総スポーツ運動を積極的に推進します。
本年度からは、過去四ヶ年間の実績をふまえ、特に家族の対話を深めて、明るい家庭を築き、青少年の健全育成を図るため、家族ぐるみや親子、夫婦を対象とした新しい形のスポーツ活動を中心にすすめていきます。

また、年齢に応じたスポーツ活動ができるよう施設の拡充や指導者の養成、確保等の基盤整備については、今後ともその充実を図ります。

★ファミリースポーツの振興…………… 千百五十三万円
ファミリースポーツ指導者講習会を通して、地域の指導者を育成するとともに好ましいファミリースポーツのあり方を求めるため、実践研究するモデル市町村等を設定して、生活の基盤である家庭を中心としたスポーツ活動を推進します。

★コミュニティスポーツの拡充…………… 九百二万円
スポーツ活動の基盤である施設や指導者の拡充を図るとともに、各種スポーツ大会の開催やスポーツ教室等を通してス